

2017

春季 合同学会

JSVAS/JSVC/JSVI/JSVES

第94回
日本獣医麻酔外科学会

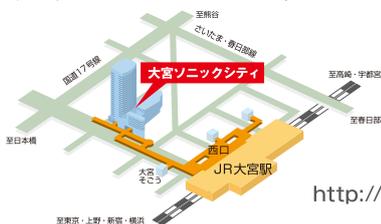
第106回
日本獣医循環器学会

第61回
日本獣医画像診断学会

第14回
日本獣医内視鏡外科研究会

6/16金・17土・18日

会場 大宮ソニックシティ



<http://www.sonic-city.or.jp>

第94回 日本獣医麻酔外科学会 大会長

渡邊 俊文 (麻布大学)

第106回 日本獣医循環器学会 大会長

青木 卓磨 (麻布大学)

第61回 日本獣医画像診断学会 大会長

茅沼 秀樹 (麻布大学)

第14回 日本獣医内視鏡外科研究会 大会長

中市 統三 (山口大学)

参加費

	会員・後援獣医師会員	非会員	学生・大学研修医 当日登録のみ・要学生証提示
事前登録	10,000円	14,000円	
当日登録	12,000円	16,000円	2,000円
情報交換会	5,000円		

事前登録振込先

ゆうちょ銀行 口座番号：00130-3-639016

口座名：2017年春季合同学会

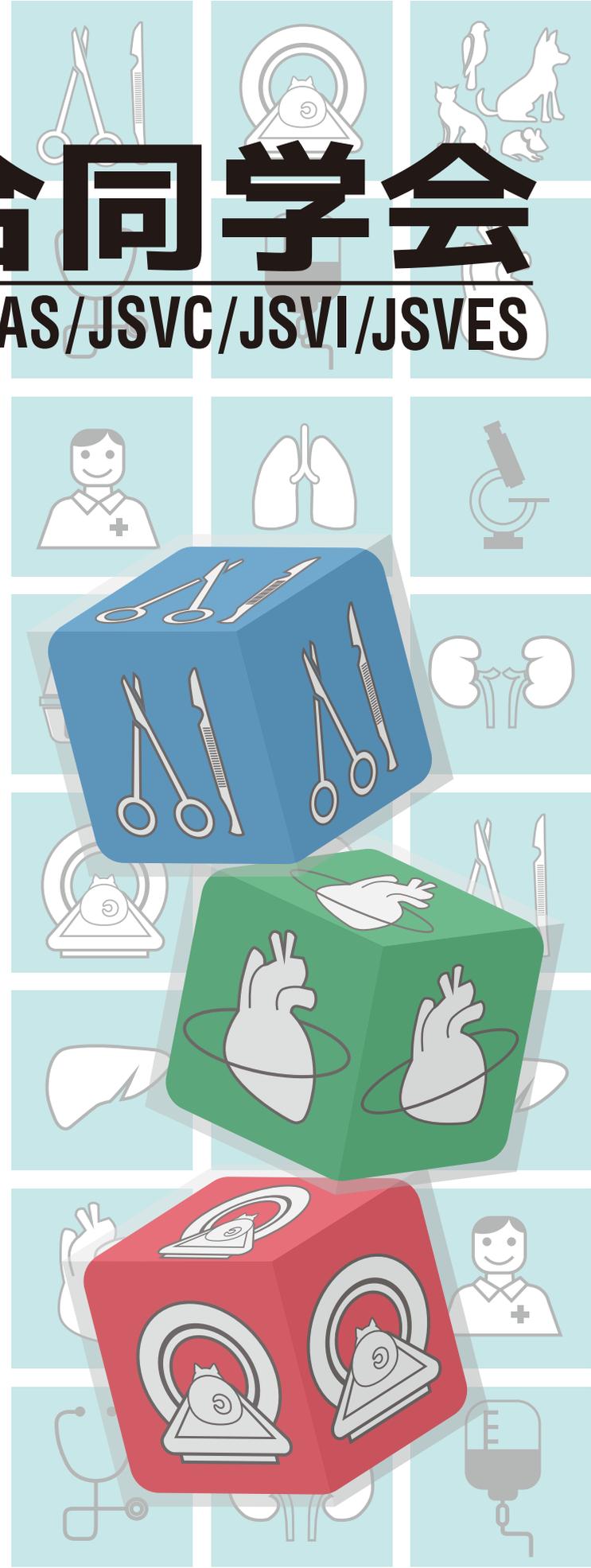
※郵便振替払込取扱票にて、2017年5月31日(木)までにお払い込み下さい。払い込みの確認で事前登録とさせていただきます。当日不参加の場合のご返金はできませんのでご了承ください。2017年合同学会ホームページ (<https://www.goudougakkai.com/>) からWEB決済システムのご利用でお支払いもできます。

学会連絡先

藤田幸弘 麻布大学 外科学第二研究室
〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71
TEL: 042-754-7111 (代) E-mail: fujita@azabu-u.ac.jp

事務連絡先：演題登録、事前登録などのお問い合わせ

(株)タasp
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-9-19
TEL: 03-5970-3990 (代) FAX: 03-5970-3997 E-mail: info@tasp.co.jp



後援 公益社団法人 埼玉県獣医師会

演題募集

■日本獣医麻酔外科学会へ一般演題を登録される場合は下記事項に注意してください

1. 一般講演には「症例報告」と「研究報告」があります。
2. 日本獣医麻酔外科学会・一般演題では、アワード審査希望演題の中から優秀演題に対してアワードを授与します。なお、アワードは獣医外科学または獣医麻酔学の発展に貢献する内容におくられます。
3. 過去に他の学会で口頭あるいはポスター発表している演題は受け付けません。
4. 実験動物あるいは生体材料（血液、細胞など）を使用した研究については、所属機関の審査を受け承認されており、科学的であることは勿論なこと、実験動物を使用している場合は、動物福祉の観点からも適切に遂行されていること。
5. 症例に対して「新規の治療法を適用した検討」もしくは「国内未承認の医薬品や医療器材を使用した検討」では、飼い主の許可、および病院長の承諾が得られていること。
 - 「症例報告」と「研究報告」：「症例報告」とは「5例未満の臨床症例をまとめたものであり、新規性あるいは希少性があるもの」が該当します。一方、「研究報告」とは「研究の結論を導くために統計学的解析が行われているもの」を意味し、これには、「5例以上の臨床症例を対象として行われた回顧的研究、あるいは前向きに検討した臨床研究」そして「実験動物を使用した実験研究」などが含まれます。
 - 本文の書き方：「症例報告」では【はじめに】、【症例】、【臨床経過】、そして【考察】、「研究報告」では【はじめに】、【材料（あるいは症例）と方法】、【成績】、【考察】、そして【結論】の順に書いてください。

■日本獣医循環器学会にて一般演題の発表及び症例検討会の症例発表を希望される先生へ

今回の本学会では、一般講演は「症例報告」「研究報告」「症例検討」に分類し公募することとしました。

1. 「症例報告」と「研究報告」について
 - 1 「症例報告」とは「5例未満の臨床症例をまとめたものであり、新規性あるいは希少性があるもの」が該当します。一方、「研究報告」とは「研究の結論を導くために統計学的解析が行われているもの」を意味し、これには、「5例以上の臨床症例を対象として行われた回顧的研究、あるいは前向きに検討した臨床研究」そして「実験動物を使用した実験研究」などが含まれます。
 - 2 本文の書き方
「症例報告」では【はじめに】、【症例】、【臨床経過】、そして【考察】、「研究報告」では【はじめに】、【材料（あるいは症例）と方法】、【成績】、【考察および結論】の順に書いてください。
2. 「症例検討」について：今回のテーマ「診断/治療に苦慮した症例」
本大会における症例検討会は、テーマに基づいて症例を持ち寄り、自由に意見を交換しながら議論するセッションです。従来はテーマを決めていませんでしたが、本大会ではテーマを設定し、演題募集する試みを致します。今回のテーマは「診断/治療に苦慮した症例」です。応募された演題内容によってアドバイザーを設置しますが、議論は会場の参加者全員で行います。
3. 過去に他の学会で口頭あるいはポスター発表している演題は受け付けません。
4. 実験動物あるいは生体材料（血液、細胞など）を使用した研究については、所属機関の審査を受け承認されており、科学的であることは勿論なこと、実験動物を使用している場合は、動物福祉の観点からも適切に遂行されていること。
5. 症例に対して「新規の治療法を適用した検討」もしくは「国内未承認の医薬品や医療器材を使用した検討」では、飼い主の許可、および病院長の承諾が得られていること。
6. 演題の採否および発表日時は大会長へご一任下さい。

演題登録

▶ <https://www.goudougakkai.com/endai/17h.html>

上記にアクセスして演題登録フォームに沿って記入の上、送信してください。
各学会ホームページからもアクセスできます。

抄録作成要領

- 1：Microsoft Wordで作成してください。
- 2：A4横書きで1ページのみ、字数は全体で1500字以内としてください。
- 3：最上段に演題の「タイトル」、「名前（所属）」、そして「本文」の間にそれぞれ1行空けてください。なお、発表者氏名の前に「○」を付けてください。

応募締切

▶ 応募締切：2017年4月22日(土)

プレゼンテーション用データの事前提出は予定していません。学会開催時に御自身のノートパソコン、あるいはデータ（USBメモリ）をお持ちいただく予定です。詳細は発表者宛に後日ご連絡します。

若手獣医師による若手獣医師のための Basic セミナー

日本獣医麻酔外科学会では、若手獣医師による演題を募集します。このセミナーは、専門的知識や技術の取得を目指している若手獣医師に教育講演の機会を設けることを目的としています。是非とも積極的に応募してください。1 演題は45分、合計4 演題を募集します。

- 応募要領**
- ・ Microsoft Wordで作成の上、A4 横書きで3 ページまで、字数は全体で4500 字以内としてください。
 - ・ 抄録は「タイトル」、「名前（所属）」、「本文」の順で構成してください。
 - ・ 演題名は御自身でお考えください。

応募締切 2017年4月22日(土) **応募先** endai@goudougakkai.com

● 日本獣医麻酔外科学会では、学生などの学会発表に最低限の旅費を支援しています。詳しくはホームページをご覧ください ●

■ 合同企画

【合同企画】

「猫の画像診断」

1. 胸部部：金井詠一（麻布大学）
2. 四肢骨格：小林 聡（DVMs どうぶつ医療センター横浜）
3. 循環器：杉本佳介（麻布大学）

【合同学会基調講演】

「低侵襲心臓外科手術は獣医療に寄与する存在になりうるか」

- 心拍動下冠動脈バイパス術のKnack and Pitfalls
 - ポートアクセス法による低侵襲僧帽弁形成術の現在と未来
 - ストーンヘンジテクニクを用いた右腋窩小切開による大動脈弁置換術
- 講師：山崎真敬（慶應義塾大学病院心臓血管外科）
座長：青木卓磨（麻布大学）

【合同学会特別企画】

「VR仮想現実/AR拡張現実/3Dプリンティングの獣医療活用最新事情」

- 講師：杉本真樹（国際医療福祉大学）
座長：渡邊俊文（麻布大学）、村山大介（村山動物病院）

【合同シンポジウム】

「X線透視を用いた検査の安全管理と臨床応用」

～検査の実際と小動物臨床への応用を考える～

- 講師：濱本耕平（自治医科大学さいたま医療センター放射線科）
横山和宏（自治医科大学さいたま医療センター放射線科）
座長：茅沼秀樹（麻布大学）
狩野幹也（自治医科大学さいたま医療センター放射線科・狩野動物病院）

【日本獣医麻酔外科学会特別企画シンポジウム】

「変性性腰仙椎狭窄症」

- 講師：馬尾領域の解剖：市原伸恒（麻布大学）
排尿障害：齋藤弥代子（麻布大学）
鑑別診断：金園晨一（どうぶつ総合病院・埼玉動物医療センター）
内科療法とリハビリテーション：長坂佳世（D&C Physical Therapy）
外科療法：減圧など：相川 武（相川動物医療センター）
外科療法：固定：原 康（日本獣医生命科学大学）
座長：茅沼秀樹（麻布大学）、宇根 智（ネオベッツVRセンター）

【日本獣医麻酔外科学会 / 日本動物リハビリテーション学会特別企画】

「タイトル未定」

- 講師：Aldo Vezzoni（イタリア）

■ 日本獣医麻酔外科学会

■ 整形外科

● 教育講演

「神経検査-病変部の位置決め」

- 講師：齋藤弥代子（麻布大学）

「知っておくべき猫の整形外科疾患」

- 講師：陰山敏昭（名古屋動物医療センター）

● リフレッシュャーコース

「椎体脱臼・椎体骨折の診断と治療」

- 講師：枝村一弥（日本大学）

「関節の機能解剖とアプローチ」

- 講師：左近允 巖（北里大学）

● シンポジウム

「髄膜腫以外の脳腫瘍の外科療法」

- 講師：北川勝人（日本大学）
王寺 隆（ネオベッツVRセンター）
神志那弘明（岐阜大学）
柄本浩一（えのもと動物病院）
座長：原 康（日本獣医生命科学大学）、井尻篤木（アツキ動物医療センター）

● パネルディスカッション

「長管骨の巨大骨欠損への挑戦」

- 講師：自家骨：藤田幸弘（麻布大学）
保存骨：藤木 誠（鹿児島大学）
細胞：原田恭治（日本獣医生命科学大学）
人工骨：本阿彌宗紀（東京大学）
座長：樋口雅仁（動物整形外科病院）、望月 学（東京大学）

■ 軟部組織外科

● 教育講演

「腹壁ヘルニア・欠損修復」

- 講師：藤田 淳（東京大学）

「口蓋裂」

- 講師：福井 翔（江別白樺通りアニマルクリニック）

● リフレッシュャーコース

「避妊・去勢」

- 講師：秋吉秀保（大阪府立大学）

「胃の外科」

- 講師：高木 哲（北海道大学）

■ 日本獣医循環器学会

■ 教育講演

「臨床研究を読み解く」

- 講師：山根逸郎（動物衛生研究所）

■ シンポジウム

「EPIC試験～その後～」

- 講師：1) 本シンポジウムにあたって：未定
2) EPICを診療にどう反映させるか？：竹村直行（日本獣医生命科学大学）
3) EPICを診療にどう反映させるか？：上地正実（JASMIN どうぶつ循環器センター）

■ 日本獣医画像診断学会

■ 教育講演

1: 「腹部腫瘍に対する画像診断」

- ・ 肝臓、消化器
講師：戸島篤史（日本小動物医療センター）
- ・ 脾臓、副腎、泌尿生殖器
講師：小野 晋（株式会社スカイベッツ）

2: 「犬猫における胸部の総合画像診断-X線、超音波、CTの読影基礎-」

- 講師：宮林孝仁（VGEAT福岡）

■ 日本獣医内視鏡外科研究会

■ 教育講演

獣医療における内視鏡外科手術

- 1.5～2mm径の細径鉗子を用いた“Needlescopic Surgery”の可能性
講師：江原郁也（ルカ動物医療センター）
座長：宇根 智（ネオベッツVRセンター）

● シンポジウム

「咽喉頭疾患への外科的アプローチ」

- 講師：解剖生理：安井 禎（日本大学）
腫瘍性疾患：廉澤 剛（酪農学園大学）
炎症性疾患：渡邊俊文（麻布大学）
神経原性（機能的）：米澤 覚（アトム動物病院・動物呼吸器病センター）
座長：高木 哲（北海道大学）、宇根 智（ネオベッツVRセンター）

● パネルディスカッション

「内分泌異常を伴う手術の周術期管理」

- 講師：カルシウム異常：細谷謙次（北海道大学）、伊東輝夫（青葉動物病院）
グルコースの異常：鳥巢至道（宮崎大学）、手島健次（日本大学）
座長：前谷茂樹（まえたに動物病院）、松木直章（東京大学）

■ 麻酔 / 疼痛管理

● 教育講演

「肝臓疾患患者の麻酔管理」

- 講師：浅川 誠（どうぶつ総合病院）

「疼痛管理 up to date」

- 講師：西村亮平（東京大学）

● リフレッシュャーコース

「血液ガス分析」

- 講師：岡野昇三（北里大学）

「体温管理」

- 講師：井芹俊恵（山口大学）

● シンポジウム

「救急医療：神経疾患の救急管理」

- 講師：長谷川大輔（日本獣医生命科学大学）
酒田尚志（えのもと動物病院）
金園晨一（どうぶつ総合病院・埼玉動物医療センター）
座長：佐野忠士（酪農学園大学）、石塚友人（北海道大学）

● パネルディスカッション

「術前 / 麻酔前検査について考える」

- 講師：開業での考え方：久山昌之（久山動物病院）
大学での考え方：神野信夫（日本獣医生命科学大学）
座長：伊丹貴晴（北海道大学）、手島健次（日本大学）

■ 認定講習会

- 23：犬・猫の後天性心臓弁膜症：町田 登（東京農工大学）
24：犬・猫の後天性心臓弁膜症：小山秀一（日本獣医生命科学大学）
25：犬・猫の後天性心臓弁膜症：小山秀一（日本獣医生命科学大学）
26：感染性心内膜炎：町田 登（東京農工大学）
36：猫の心筋症(各論 1)：青木卓磨（麻布大学）
37：猫の心筋症(各論 2)：青木卓磨（麻布大学）

■ 循環器学会症例検討会

■ シンポジウム

「各種画像診断法における造影検査」

- 講師：X線造影：夏堀雅宏（北里大学）
超音波造影：中村健介（北海道大学）
CT造影：坂大智洋（新潟動物画像診断センター）

■ 検定医講習会

- ①「腹部超音波診断法」：前田貞俊（岐阜大学）
②「各種画像検査法と物理学とアーティファクト」：宮林孝仁（VGEAT福岡）
③「CT・MRI診断法」：夏堀雅宏（北里大学）

人医療の内視鏡外科医に学ぶ ～第12節～

「糖尿病を外科手術で治療する医療の常識を変えた内視鏡外科医の歩み」

- 講師：笠間和典（四谷メディカルキューブ 減量外科センター長）
座長：江原郁也（ルカ動物医療センター）

2017. 6/16 金

Table with 4 columns (第4会場, 第7会場, 第8会場, 第9会場) and 9 rows (9:00, 13:00, 14:00, 15:00, 16:00, 17:00, 18:00, 19:00). Content includes session titles like '麻酔外科学会' and 'リフレクショナーコース'.

日本獣医麻酔外科学会 サテライトセミナー

6/15 (木) 12:00 ~ 18:00 場所:《B1F》第3展示場
6/16 (金) 9:00 ~ 16:00 場所:《B1F》第3展示場
Depuy Synthes TPLO SEMINAR 2017

2017. 6/17 土

■展示会場 第1展示場《B1F》12:00~18:00

Large table with 10 columns (第1-10会場) and 20 rows (8:00-20:00). Contains detailed session schedules for June 17th, including topics like '循環器学会' and '麻酔外科学会'.

2017. 6/18 日

■展示会場 第1展示場《B1F》9:00~16:00

Large table with 10 columns (第1-10会場) and 20 rows (8:00-17:00). Contains detailed session schedules for June 18th, including topics like '循環器学会' and '麻酔外科学会'.